

英語 V α (English V α)	5 年・通年・2 学修単位 (β)・選択必修 5 学科共通・担当 神澤 和明	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (3)	〔システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標〕 C-2(80%), A-1(20%)	〔JABEE 基準〕 (f), (a)
<p>〔教育方法等〕</p> <p>概要：</p> <p>科学事項に関連した内容をテーマとした、明快で論理的に書かれた英文エッセイを読んでゆく。授業を通じて、英語で書かれた文章を読み解く感覚と論理性を持たせたい。</p> <p>英文の意味はある程度まで感じ取るが、文意がつかめないとか、うまく表現できないといった、「国語力不足」の学生が多いので、文章の読解力、表現力の指導も合わせて行う。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法：</p> <p>英語を発音する習慣をつけるため、テキストを音読し、英文を読み解いて行く。</p> <p>一人ずつ、前もって英文を解釈し他の学生の前で発表する形で、授業を進める。</p> <p>単に英語を日本語に置き換えるのではなく、内容理解・解釈できているかを確認する。</p> <p>理解しにくい構文や文法事項があれば、説明を行う。</p> <p>注意点：</p> <p>関連科目</p> <p>英語 I ～IV 及び英文読解 I ～III</p> <p>学習指針</p> <p>これまでに身に着けた英語知識をもとに、自分の力で英文を読み、理解することが重要である。</p> <p>「覚える」から「考える」語学学習の習慣を身につけなければならない。</p> <p>自己学習</p> <p>授業で読むテキストの予習はもちろん、それ以外になるべく多くの英文を読み、かつ書くことを心がける。</p> <p>必要にあわせて、図書館等にある英語読本や、参考書・問題集を利用して学習すること。</p> <p>英語力を伸ばすことは、進学、就職を問わず大切なことである。</p>		
<p>〔教科書〕</p> <p>“Science and Human Beings” 「科学と人間」誠美堂刊 アイザック・アシモフ著 谷岡淑郎 編著</p> <p>〔補助教材・参考書〕</p> <p>随時、教員がプリントを作成して配布する。</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <p>前期：基礎的な文法事項、及び語彙力のブラッシュアップ。</p> <p>後期：文章の文意を読み取る力と、素早く内容把握する力を伸ばす。</p> <p>学生本人のために、仕事に役立つに必要な英語力を持つ、ということが到達目標となる。</p> <p>研究や仕事の場で、自己の英語力を伸ばさなければならないことを自覚した時、自己学習で英語力を伸ばすことが可能になるだけの「基礎力」をつけておくことが目標となる。</p>		
<p>〔評価割合〕</p> <p>定期試験(50%)、授業での発表回数と内容(20%)、課題提出の回数と内容(20%)、小テスト(10%) (なお、TOEIC の成績も、自己学習の成果として、評価の参考とすることがある)。</p>		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価 *
前期	1 週	ガイダンス	授業について説明し、英語力の簡単なチェックを行う。	
	2 週	A Bone Speaks Volumes	人体構造（生理学）に関する英文を読む。	
	3 週	The Relentless Population Rise	人口問題（社会学）についての英文を読む。	
	4 週	Getting Old	老化（生化学）についての英文を読む。	
	5 週	Improving on the Diamond	人口ダイヤ（工学）についての英文を読む。	
	6 週	The Head of a Pin	情報の微細記録（情報工学）についての英文を読む。	
	7 週	Review 1	これまでの学習内容の復習を行い英語力の伸びを確認する。	
	8 週	Dinosaurs Everywhere	恐竜（古代学）についての英文を読む。	
	9 週	Squashed Sand	圧縮砂が教えること（考古学）考える英文を読む。	
	10 週	The Ozone Hole	オゾン層（物理学）についての英文を読む。	
	11 週	Superstars?	超新星（宇宙物理学）についての英文を読む。	
	12 週	Review 2	これまでの学習内容の復習を行い英語力の伸びを確認する。	
	13 週	The Egg on Land	生物の発達（生考古学）についての英文を読む。	
	14 週	Ants-and the animal Kingdom	社会生活を行う動物（動物学）についての英文を読む。	
	15 週	前期末試験	授業で確認した英語力で、問題に対して正しく解答する。	
	16 週	試験返却・解答	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。	
後期	1 週	Vital Cooperation	生物の協働活動（社会学）についての英文を読む。	
	2 週	Left, Right	利き腕（生理学）についての英文を読む。	
	3 週	Space Watch	宇宙開発（天文学）についての英文を読む。	
	4 週	False Alarm	科学史における事件についての英文を読む。	
	5 週	Review 3	これまでの学習内容の復習を行い英語力の伸びを確認する。	
	6 週	Garbage	ゴミ問題（社会学）についての英文を読む。	
	7 週	Monsters	人間の空想力（心理学）についての英文を読む	
	8 週	Noise	騒音問題（社会学）についての英文を読む。	
	9 週	The First Step in Synthesizing Life	生命創造（生化学）についての英文を読む。	
	10 週	Review 4	これまでの学習内容の復習を行い英語力の伸びを確認する。	
	11 週	Saving the Species	絶滅危惧種（動物学）についての英文を読む。	
	12 週	Future Robots	ロボットについての英文を読む。	
	13 週	Why Is the Sky Dark?	オルパースの矛盾（天文学）についての英文を読む。	
	14 週	The Bending of Light	光の動き（物理学）についての英文を読む。	
	15 週	学年末試験	授業で身につけた英語力で、問題に対して正しく解答する。	
	16 週	試験返却・解答	試験問題を見直し、理解が不十分な点を解消する。	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった.